

17年セ試志願者数は、 2年連続減となる56.6万人前後か！？

- 出願締め切り時点の志願者数は54万3,028人 -

旺文社 教育情報センター

16年10月15日

現行課程最後となる17年センター試験の出願受付が、10月15日締め切られた。大学入試センターから発表された、同日17時現在の出願状況は以下のとおりである。

出願総数	543,028人(564,866人； 21,838人、3.9%減)
<内訳>	
高等学校等卒業見込者 (高等学校等経由出願)	412,748人(419,106人； 6,358人、1.5%減)
高等学校卒業者等 (個人直接出願)	130,280人(145,760人； 15,480人、10.6%減)

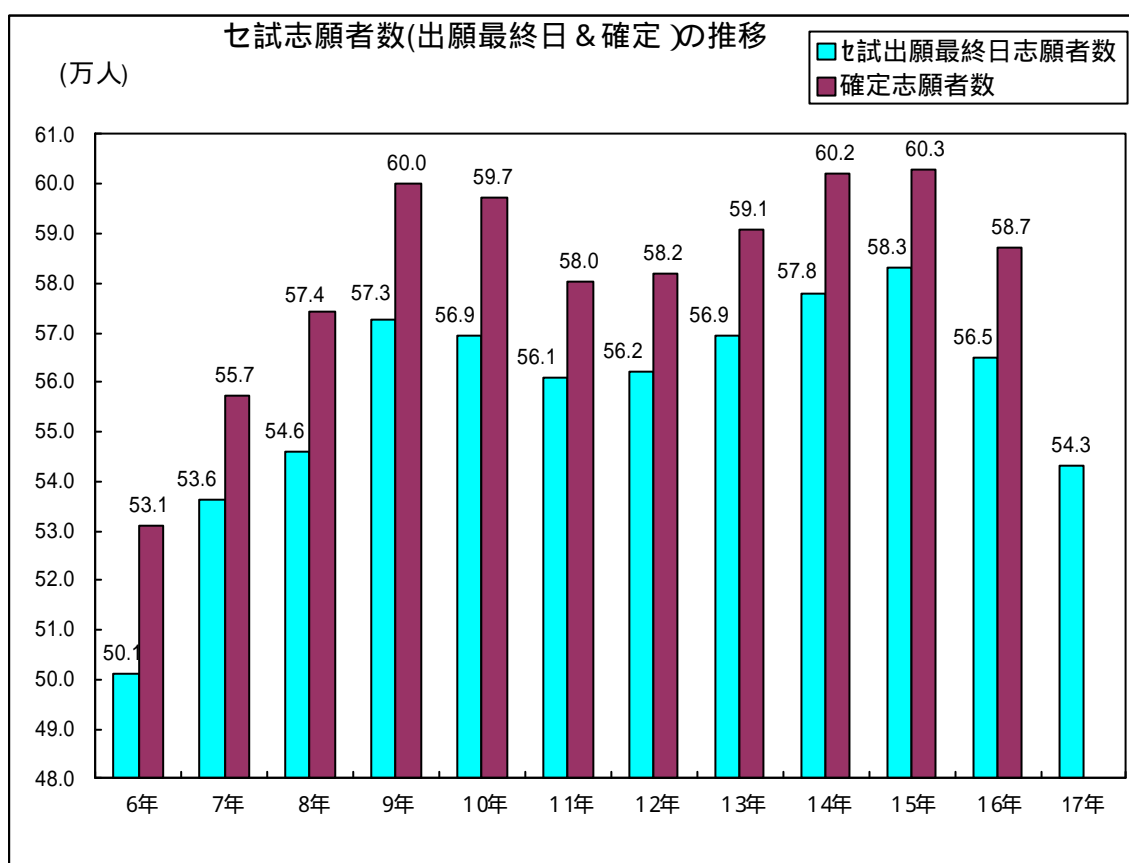
(注) 1. ()内は、前年締め切り(10月17日17時現在)の志願者数、及び減数()と割合を示す。
2. 10月15日の消印まで出願を受け付ける。
3. 消印有効分を含めた出願総数については、11月上旬、確定志願者数については12月上旬に発表される予定。

最終的な志願者数は、今後消印有効分の2万数千人程が加わり、56万6千人前後になるとみられる。これは、5年ぶりに減少した16年の58万7,350人の約3.6%減となる。高等学校等卒業見込者(現役)の志願者数は、16年より6,358人(1.5%)の減少。18歳人口・高卒者数の減少率(3.2%)に比べ相当小幅に留まったが、これは、私立大のセンター試験参加増(21大学75学部増の408大学1,078学部。センター試験利用定員約1,500人増の3万3,400人)と短大の参加増(22短大増の119短大。定員約600人増の約3,000人)に伴う現役女子を中心とした少数科目受験者層の拡大が原因としてあげられよう。

17年の18歳人口は、16年より4万5千人(3.2%)の減少、高卒者数は3万9千人(3.2%)の減少がそれぞれ見込まれている。また、大学受験者数(実数)も16年より3万1千人

(4.3%)減の69万1千人、短大は4千人(3.8%)減の10万2千人程度とみられる。一方、浪人等は1万5,480人(10.6%)も一気に減り、16年に引き続き2年連続の減少である。16年の減少率を7.2ポイントも上回り、2ケタの減少率となったのは、受験生数の減少に加え、16年のセンター試験「5(6)教科7科目」化や16年センター試験の平均点アップ、先行き不透明な経済情勢など、浪人を敬遠する傾向が一段と強まったことが原因と見られる。

下図に、センター試験出願最終日と確定の志願者数の推移、センター試験を利用する私立大・短大数の推移をそれぞれ参考までに掲載した。



(大学 学部、短大)

センター試験を利用する私立大&短大 ;大学・学部、短大数の推移

注 . セ試利用の大学・学部、短大数は16年4月現在。
短大は16年から参加。

